

## 氷見市議会産業建設委員会会議録

令和3年3月10日（水）  
氷見市庁舎議事堂委員会室  
開会 午前10時00分  
休憩 午前11時50分  
再開 午後 0時59分  
閉会 午後 1時43分

- 1 案件 令和3年3月定例会において産業建設委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 5名  
上坊寺委員長、屋敷副委員長、穴倉委員、稻積委員、荻野委員
- 3 委員外議員 萩山議長、小清水副議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、洲崎主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名  
林市長、篠田副市長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、森川防災・危機管理監、森田産業振興部長、鈴賀建設部長、横山消防長、石田商工振興課長、萩原観光交流課長、浦農林畜産課長、高田水産振興課長、坂農業委員会事務局長、浜本ふるさと整備課長、神代道路課長、堂田都市計画課長、鎌仲花みどり推進室長、足立上下水道課長、安田消防総務課長、そのほか関係職員
- 6 傍聴人 4人
- 7 付託議案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
  - ・上坊寺委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
  - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第1号については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可決することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
  - ・委員長報告は委員長に一任され、「エリアマネージャー」及び「サイクルツーリズム」を特筆事項とし、作成は委員長に一任された。
  - ・令和3年度の行政視察については、例年5月に実施しているところではあるが、新型コロナウイルス感染症収束の目途が立たないことから改めて協議することとした。
  - ・令和3年度の市道認定（現地調査）の委員会を5月17日に開催することとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和3年3月10日

氷見市議会産業建設委員長



## 令和3年3月産業建設委員会付託案件表

令和3年3月10日(水)午前10時  
氷見市庁舎議事堂委員会室

### ◎消防本部 10:00~

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
　　消防本部所管に係る事項 ..... 予算書P. 149
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
　　消防本部所管に係る事項 ..... 説明書P. 41

### ◎地域防災課 10:06~

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
　　地域防災課所管に係る事項 ..... 予算書P. 89

### ◎商工振興課 10:08~

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
　　商工振興課所管に係る事項 ..... 予算書P. 95
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
　　商工振興課所管に係る事項 ..... 説明書P. 21
- ・議案第18号 氷見市新型コロナウイルス感染症対策利子補給等基金  
　　条例の制定について ..... 議案書P. 55
- ・議案第26号 氷見市ふるさと応援寄附条例の一部改正について ..... 議案書P. 68

### ◎観光交流課 10:52~

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
　　観光交流課所管に係る事項 ..... 予算書P. 91
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
　　観光交流課所管に係る事項 ..... 説明書P. 23

### ◎農林畜産課 11:04~

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
　　農林畜産課所管に係る事項 ..... 予算書P. 125
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
　　農林畜産課所管に係る事項 ..... 説明書P. 31

### ◎水産振興課 11:17~

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
　　水産振興課所管に係る事項 ..... 予算書P. 131
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
　　水産振興課所管に係る事項 ..... 説明書P. 35

◎農業委員会事務局 11:43～

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
農業委員会事務局所管に係る事項……………予算書P.125

◎ふるさと整備課 12:59～

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
ふるさと整備課所管に係る事項……………予算書P.129
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
ふるさと整備課所管に係る事項……………説明書P.31

◎道 路 課 13:09～

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
道路課所管に係る事項……………予算書P.95
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
道路課所管に係る事項……………説明書P.21

◎都市計画課 13:17～

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
都市計画課所管に係る事項……………予算書P.111
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
都市計画課所管に係る事項……………説明書P.39

◎花みどり推進室 13:26～

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
花みどり推進室所管に係る事項……………予算書P.145
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
花みどり推進室所管に係る事項……………説明書P.31

◎上下水道課 13:36～

- ・議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中  
上下水道課所管に係る事項……………予算書P.117
- ・議案第2号 令和3年度氷見市水道事業会計予算……………予算書P.特1
- ・議案第4号 令和3年度氷見市下水道事業会計予算……………予算書P.特81
- ・議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
上下水道課所管に係る事項……………説明書P.29
- ・議案第10号 令和2年度氷見市水道事業会計補正予算(第4号)……………説明書P.67
- ・議案第12号 令和2年度氷見市下水道事業会計補正予算(第3号)……………説明書P.93

(注)一般会計における財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

## 主な質疑応答

商工振興課

荻野委員

「まちなか活性化事業」について。越田議員への答弁にもあったが、エリアマネージャーの令和2年の空き店舗の新規出店数の実績は6件のことであるが、令和3年度の契約はどのようにになっているか。

石田商工振興課長

新規の出店者は6件であり、令和3年度の計画としては、9件を予定している。また、令和2年度のまちなかでの歩行者数は1,140人を目標としていたが、令和3年度は1,240人としたところ。

令和3年度のエリアマネージャーの契約については、現在の坂本氏に引き続き職責を担っていただくこととしている。しかし、エリアマネージャーの業務としては、新規出店のみならずまちなかでのイベントの企画、新規出店における店舗の調査など幅広い業務となることから、令和3年度から坂本氏には新規出店の業務を担っていただき、その他の方にイベント等の業務を担っていただくような複数人体制とし事業の強化となるよう検討しており、経費については、予算内で配分するようにしたい。

荻野委員

令和3年度は複数人体制とのことだが、坂本エリアマネージャーの給与は月725,000円から変更はあるのか。

石田商工振興課長

複数人で業務を担うこととなるため、坂本エリアマネージャーの業務としては分担が減るため、給与については他の方と予算の範囲内で振り分ける形でエリアマネジメント事業を行っていきたい。

荻野委員

予算の範囲内でやりくりすることであるが、評価として実績を上げたエリアマネージャーの給与を減らすのはいかがなものか。そもそも複数人での業務を行うことの説明はあったか。

石田商工振興課長

坂本氏とは次年度は新規出店に専念するため、イベント等の業務は他の方にお願いしたい旨の申し出があり、役割分担を図るもの。新規出店件数は6件であり、目標KPIに達したが、歩行者数のKPIに関してはコロナ禍の影響もあり目標に届かなかったため、実績としては100%とは言い難い。

荻野委員

6件の新規出店があったが、店舗名は公表できるか。

石田商工振興課長

カフェ「NAMI」、Tシャツプリント「FACTORY」、懐石料理「古粹」、今月開業するチャレンジショッピングスペース内の3店舗であり、合わせて6店舗である。

荻野委員

カフェの開業は令和2年2月であり、令和2年度実績の6件に含めるの

	は誤りではないか。
石田商工振興課長	4月開店であると誤認していた。おっしゃるとおりであり、該当しないと思われる。しかし、朝日本町にも餃子店が開業しており、まちなか開業に含めたいと思う。
荻野委員	本会議で6件の開業と答弁されており、虚偽発言ではないか。甚だ議会軽視である。
森田産業振興部長	今ほどの朝日本町の餃子店のほか、中央町の焼き芋店が出店しており、またチャレンジショップの中では1店舗既存の店舗もあるため、まちなかでの新規出店が4店舗、チャレンジショップでの新規出店が2店舗、合わせて6店舗として認定したものである。
荻野委員	情報発信がビジネスサポートセンターからされているが、なぜか。
石田商工振興課長	新規出店事業者はビジネスサポートセンター主催のセミナーを受講しておられ、またビジネスサポートセンターとエリアマネージャーは連携を密にしており、ビジネスサポートセンターから情報発信する場合がある。
森田産業振興部長	ビジネスサポートセンターとエリアマネジメント事業は氷見まちづくり協議会の事業として行っており、その中で情報発信は一つの媒体を利用したもの。今後は各々しっかりと情報発信していきたい。
荻野委員	エリアマネージャーとしてしっかりと業務をされている中に、強化という名目で新たな人材が入ってくるのは、納得できない。
石田商工振興課長	エリアマネージャーについては、月額で給与としているわけではなく、委託料として業務ごとに積算したものを12か月分割しているもの。業務の積算の部分で新たな方へと分ける形になる。ビジネスサポートセンター長は給与であり、エリアマネージャーは委託料としているため、エリアマネージャーは年ごとに契約するものとしている。
荻野委員	そもそも、先の議会の答弁や説明の中では、複数人体制の話やエリアマネージャーの給与を下げるといった説明がなかった。しっかりと真摯に説明をしてほしい。
森田産業振興部長	分かりやすく、疑念を持たれぬようしっかりと説明を心掛ける。
稲積委員	業務が多岐にわたり負担がかかるとのことであるが、年度内で業務内容の変更があったのか。

石田商工振興課長	年度内での変更はない。
稲積委員	そうであれば、エリアマネージャーを募集した段階から変更はないのに業務が過多となるのはおかしくはないか。
石田商工振興課長	業務が増えているわけではないが、令和3年度事業として目標KPIのハードルが上がっていくことから、過多となっていくと思われる。
稲積委員	エリアマネージャーの募集した段階では、新規出店の業務やイベント等の業務を含めて計画しており、業務を達成できると思われる方を採用したはずである。人選の誤りではないのか。
石田商工振興課長	コロナ禍、新規出店数やまちなかの歩行者の増加などは、我々の想定より負担が大きいと考えている。
稲積委員	地方自治法の基本理念として最小のコストで最大の効果を上げなければならないが、エリアマネージャーの業務に当たはめれば、本事業を細分化して分野ごとの専門家に任せるべきではないか。
石田商工振興課長	まちづくり協議会と協議させていただきたい。
観光交流課 稲積委員	観光戦略事業サイクルツーリズムについて。本会議の質問でも触れられていましたが、氷見サイクリングツーリズムPR動画の入門編がYoutubeから削除されたが、なぜか。
萩原観光交流課長	外部の方から動画の一部に不適切な箇所があると指摘があり、対応するため動画公開を取り下げたもの。具体的には自転車で並走しているように見えるシーンがあったもの。
稲積委員	自転車の並走はだめなのか。
萩原観光交流課長	自転車の並走は道路交通法で併進走行の禁止を定められており、許可された場所以外では並走は出来ない。今回の動画で並走シーンがあったことについては大変申し訳ないことと思っており、今後映像作成における委託に際しては法令順守の書面化を徹底することとしたところ。 関係法令等を遵守するとともに自然環境を損なわず、地域社会や観光客への迷惑とならないよう努めていたが、砂浜にかかった道路を走行するシーンであったため、法適用外と勘違いし映像作成の受託者と我々のチェックで見落としてしまった。サイクルツーリズムを推奨する立場として、ただちに動画を修正し対応したい。

稲積委員	チェックされたのは庁内では誰か。
萩原観光交流課長	森田産業振興部長、担当課長である私と業務担当者である。
稲積委員	副市長はチェックされなかつたのか。
副市長	確認をしたが、並走が禁止されていると認識がなかつた。甘さがあつた。
稲積委員	サイクルツーリズムPR動画の作成については、新聞報道等もあり慎重さが必要ではなかつたか。
萩原観光交流課長	おっしゃるとおりであり反省している。今後サイクルツーリズムPRウェブサイトを作成することとしており、その中でも自転車の安全走行を呼び掛けていきたい。
稲積委員	様々な形で情報発信をしていくこととなるが、今後このようなことなきよう対応していただきたい。
萩原観光交流課長	ご指摘を受け止め、気を付けていく。
農林畜産課 穴倉委員	鳥獣被害防止対策事業費について。新聞報道にもあったが、イノシシの数が激減しているが、要因はなにか。
浦農林畜産課長	予測であるが、昨年度は3,000頭以上の捕獲があり、子イノシシも相当数捕獲しているため、相対数が減少している。また、豚熱の感染流行によるものもある。
荻野委員	学校給食地場産食材活用促進事業費について。農業生産者の所得向上にもつながることと思うが、いわゆる農産物直売所からの調達は検討しておられるか。
浦農林畜産課長	現在、直売所はいくつもあるが、生産量、安定供給の面で想定している農業事業者さんとは開きがあり、実績を見ながらお声かけしていくことしたい。
荻野委員	職員が食材コーディネートを行うとのことだが、ただ食材を調達することだけでなく、食材必要数の計算や、市内生産者への働きかけにより作付け計画なども検討し生産量の計画立案まで視野に入れ、農業生産者への刺激となるような活動も必要ではないか。 また、直売所は生産者の顔が見えるが、地元産食材としては安心にもつ

	<p>ながると考える。学校給食センターへも搬入できれば、食育にもつながり、農業者の子や孫のためになるとなれば農業者のモチベーション向上にもつながるのではないか。</p>
浦農林畜産課長	<p>令和3年度より、職員による食材コーディネーターを配置し、業務用専用車も用意したところ。新規に本事業に参画していただける農家を開拓できるよう努める。</p>
水産振興課 荻野委員	<p>浜の活性化推進事業について。養殖事業の実証実験を行うが、施設整備費で220万円補助するが、内訳はどのようになっているか。</p>
高田水産振興課長	<p>施設整備費として生け簀の設備であり、網や浮きなどの整備費である。</p>
荻野委員	<p>飼料代などは含まれていないのか。</p>
高田水産振興課長	<p>そのとおり。種苗代や飼料代は含んでいない。</p>
荻野委員	<p>生け簀だけあっても養殖できるはずがないが、種苗代飼料代等は事業者で準備するのか。</p>
高田水産振興課長	<p>あくまでも、養殖の施設整備として補助し、実証実験として行う事業であるが、成果物が出荷となれば事業者の利益となるため、設備費のみの補助とするもの。</p>
荻野委員	<p>生け簀のサイズはどの程度か。また個体数はどの程度を想定しているか。</p>
高田水産振興課長	<p>実際にはこれからのお話であり目安になるが、昨年の12月の可能性調査の時点では、生け簀サイズとしては、10メートル四方のものを1基とし、種苗数は4,000尾として報告させていただいたところ。しかし、まだこれからの話であり、サーモンの魚種についてもこれからの話である。</p>
荻野委員	<p>氷見市には区画漁業権の設定が2カ所あり、区画漁業権の占用使用料が発生すると聞いているが、使用料も事業者が負担するのか。</p>
高田水産振興課長	<p>そのとおり。</p>
荻野委員	<p>氷見の浜活性化プロジェクト会議を立ち上げることであるが、メンバーはどのようになるのか。</p>

高田水産振興課長	未決定であるが、座長は東京海洋大学の馬場教授にお願いしたい。構成メンバーは、昨年からの報告会で興味関心を持たれた漁業事業者を中心に、実際に養殖事業を行う方、加工組合、仲買組合など広く水産事業関係者をメンバーとして検討しており、20名弱を予定している。
荻野委員	本事業では小型定置網漁業の協業化としているが、市内には小型定置網はどの程度敷設されているか。
高田水産振興課長	現在13カ統である。
荻野委員	氷見市水産統計によると、20カ統程度記載されているが。
高田水産振興課長	統計資料には許可登録されている数が示されているが、現在実際に稼働しているのは13カ統である。
荻野委員	氷見浜は20kmほどの海岸線があるが、女良、宇波などのブロックごとでいくつ的小型定置網が稼働しているか把握しているか。
高田水産振興課長	詳細は把握していない。
荻野委員	各ブロックで小型定置網を操業している事業者が協業化することであれば、ロスを少なくなり有益である。詳細は氷見の浜活性化プロジェクト会議で詰めることとなるのかもしれないが、小型定置網操業事業者はプロジェクト会議のメンバーとなっているのか。
高田水産振興課長	小型定置網操業事業者はプロジェクト会議のメンバーに入っている。プロジェクト会議では協業化によって活性化につながるかといった検討もこれから進めたい。
荻野委員	協業化はこれからの漁業を考えると必要と思われるので、是非、漁業経営者に対して理解と協力をいただくよう努めていただきたい。 みらい基金は、昨年114件、一昨年は95件の申請があり、なかなか採択は厳しいのではないか。みらい基金はどのような団体か。
高田水産振興課長	農林水産省の外郭団体であり、農林業者を私選し助成する。昨年は114件の申請で8件の採択。農業3、林業3、漁業2であった。例年漁業は2件程度であり厳しい状況である。申請に取り組む漁業者が、どのような計画で申請していくのかをプロジェクト会議や市で支援していく。
荻野委員	採択されなければ令和3年度だけで事業は終了か。

高田水産振興課長	採択へ向けての計画策定を支援し、継続的に支援できることを行っていきたい。
荻野委員	定置網漁業の今後を考えると、新しい事業を取り入れて展開していく必要がある。漁業を中心として市とスクラムをくんで取り組んでほしい。団体との協力体制についてどう考えているか。
高田水産振興課長	水産業全体が協力していけるよう努め、市としてサポートする。日本遺産となった定置網漁業の持続にもつながると考える。
荻野委員	最大限の努力をお願いする。
都市計画課 穴倉委員	原子力災害時避難円滑化モデル実証公園整備事業費について。避難退城時検査場所として1万m <sup>2</sup> もの広い面積を舗装するが、地盤の弱い箇所であり、1年で2cmの沈下があると聞いている。対策はどうか。
堂田都市計画課長	検査場所の沈下対策として、地盤の一部をセメントで地盤改良を行い、アスファルト舗装を行う予定としている。
穴倉委員	有事の際は、当市のみならず石川県側からも大勢が避難されるかと思うが、耐えうるものか。
堂田都市計画課長	十分耐えうる対策と考える。
花みどり推進室 屋敷委員	植物園の入場制限について。現在は入場制限を行っているか。
鎌仲花みどり推進室 長	現在、子ども80名と保護者までとし、入園時間は午前10時から12時、午後2時から4時までとしている。
屋敷委員	コンテナガーデンコンテストについて。主催は氷見市か。
鎌仲花みどり推進室 長	主催は、公益財団法人花と緑の銀行であり、市役所のほか、ひみ番屋街、JA余川支所、すわ苑で展示している。
屋敷委員	コンテナガーデンはブームになっている。新しい指定管理者のもと、アンテナを高くして市民の求める流行を取り入れ、このような取り組みを推進してほしい。
林市長	2月の来園者の内訳は、市内から約20%、市外から約53%、県外か

	ら約27%であった。多くが近隣の市町村または県外から来園されており、今後さらに多くの方に来園いただくことを期待している。
上下水道課 穴倉委員	水道基本料金について。コロナ禍により3ヶ月の基本料金の減免を行ったが、いかに水道料金が市民の負担となっているかが分かった。管路網のダウンサイ징により経費の削減を見込めるとのことであるが、どの程度か。
足立上下水道課長	現在進めている令和13年までの水道管耐震化計画において、2億3千8百万円である。

個人別賛否一覧（賛否が分かれた議案のみ）

委員名	自民同志会				無会派
	屋 敷	稻 積	上 坊	荻 野	
案件名	夕 貴	佐 門	寺 勇 人	信 悟	穴 倉 陽 子
議案第1号	○	○	—	○	×
令和3年度氷見市一般会計予算					

※「○」は賛成 「×」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席

※委員長は表决に加わらないため「—」と表示しております。